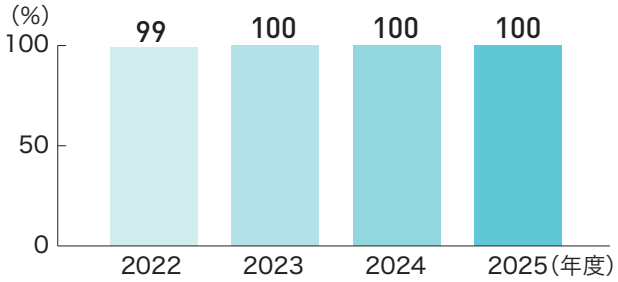
攻め × 守りの両輪で企業価値を創る

リスクテイク（成長→ROE）とリスクマネジメント（統制→信認）がエクイティ・スプレッドを支え、
資本コスト抑制 → PBR・時価総額の向上につながる。

コンプライアンスの実効性（主要KPI）

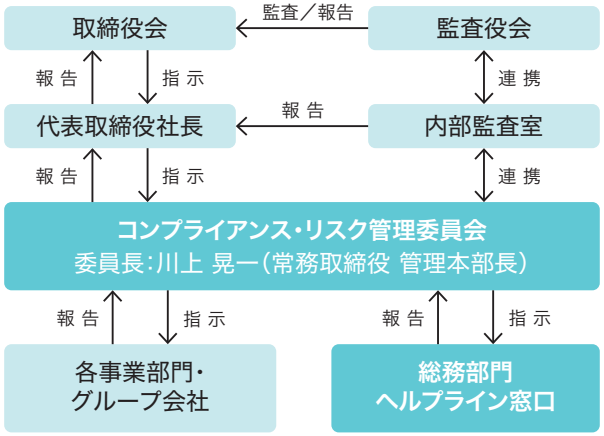
0件 重大な法令・コンプライアンス違反
継続してゼロを維持

コンプライアンス研修 受講率（%）



- 全役職員に行動規範・腐敗防止・公正取引の研修を実施
- eラーニングで受講状況を継続モニタリング

コンプライアンス推進体制



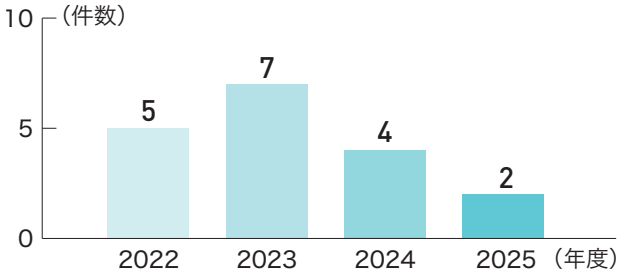
日エグループの行動規範

1. コンプライアンスの徹底
2. 安全・ゆとり・豊かさ
3. 良質な製品・サービス
4. 環境保全
5. 社会との対話・透明性
6. 反社会的勢力の排除

企業倫理ヘルプラインの主な周知内容

1. 早期相談で役職員の判断ミスを防止
2. 内部公益通報で不正を抑止（心理的ブレーキ）
3. 通報者を保護（公益通報者保護法）・守秘義務
4. 実名／匿名いずれも可・回答期限を確約

ヘルプライン窓口 通報件数



通報が上がる＝制度が機能し早期是正・抑止が働く
“運用の実効性”の表れであると考えています。

リスク低減 ▶ 資本コスト低減 ▶ 企業価値向上の接続

リスクに対処し、コンプライアンス違反の根絶に努め、
資本コストを抑えることでPBR向上を目指してまいります。

強固なリスクマネジメント → リスクプレミアム低下・信認 → 株主資本コスト上昇の抑制 → スプレッドの持続・拡大 → PBR・企業価値の向上